


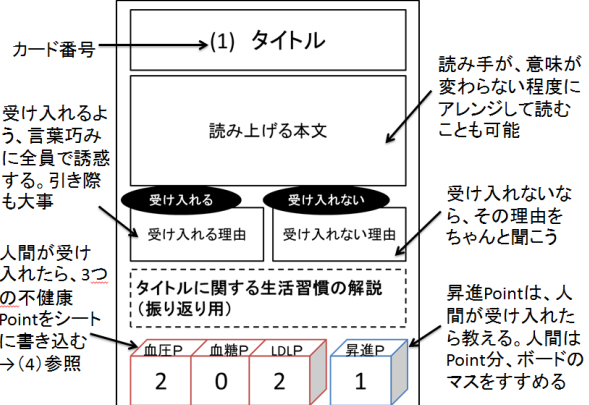
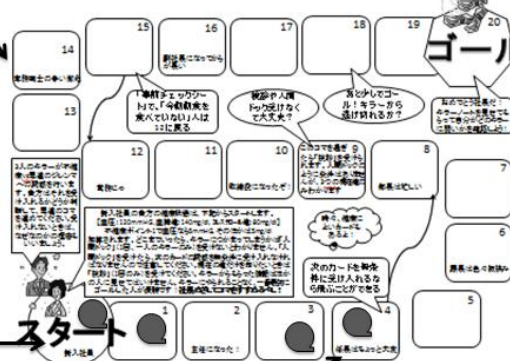
市民科学研究室 生活習慣病改善ゲーム「ネゴシエート・キラー」 遊び方ガイド

ゲーム概要：このゲームは、生活習慣病をテーマにした対面型交渉ゲームです。プレイヤーの皆さんは、キラー（死神）役と人間役に分かれ、人間は誰よりも早く「昇進すること」を、キラーは、なるべく多くの人間を「不健康にすること」を目指します。人数は偶数人（6-10人）が適正で、時間はおよそ1時間です。

ゲーム一式：

- ルール説明書（本書）
- キラーシート（10枚）※ コピーして使ってください
- 昇進ボード 1枚
- コマ（5つ）
- ジレンマ状況カード 1組（30枚）
- 検診シート（10枚）※ コピーして使ってください

ルール：

	<p>（1）役割を決める</p> <p>じゃんけんをして、同数の人間役とキラー役に分かります。そのあと、自己紹介をしましょう。人間は「昇進ボード」の説明を読み、自分の駒を選びます。キラーは、キラーシートに、自分が健康を管理する人間の名前（あだ名）を書きます。キラーは自分が管理している人間を、人間にばれないようにしますが、キラー同士は自分のキラーシートを見せ合うことができます。</p>
 <p>カード番号 → (1) タイトル</p> <p>読み手が、意味が変わらない程度にアレンジして読むことも可能</p> <p>受け入れるよう、言葉巧みに全員で誘惑する。引き際も大事</p> <p>受け入れる理由 / 受け入れない理由</p> <p>人間が受け入れたら、3つの不健康Pointをシートに書き込む → (4) 参照</p> <p>昇進Pointは、人間が受け入れたら教える。人間はPoint分、ボードのマスを目指す</p> <p>タイトルに関する生活習慣の解説（振り返り用）</p> <p>2 0 2 1</p> <p>2 0 2 1</p>	<p>（2）キラー：誘惑する</p> <p>キラーはカードを切って裏にしておき、人間には見せないように一枚ずつ順番に読み上げ、人間がカードの要求を受け入れれば昇進することを強調し、不健康になるように誘惑します。カードはキラー全員が見ることができますので、誘惑はキラー全員で行ってください。この時、不健康ポイントの具体的な数字を教えてください。また、時々、クイズのカードもありますので、カードの指示に従ってください。</p>
<p>3回続けて「受け入れなかった」ら昇進ポイントは3つ下がるので注意。何回断ったかを覚えておこう</p> <p>全員ここからスタートして、最初にゴールした人が勝ち</p> <p>スタート</p> <p>ゴール</p> <p>ボードに書いてある注意事項も読む</p> 	<p>（3）人間：判断する</p> <p>人間は、キラーに質問したり、ほかの人の昇進具合を見たりして、誘惑を受け入れるか断るかを判断します。時々、不健康ポイントを減らすことができるカードもあるので、キラーの言葉をしっかり聞いて判断しましょう。受け入れた人のみ、昇進ポイント分、駒を進めることができます。受け入れるか、断るかは、人間側の自由ですが、断る場合には、何かしらの理由を言いましょう。また、3回続けてカードを断ると、ボードのマスが一気に3つ下がります。</p>

4枚目 ※ 数字は参考であって、本当は異なります

最初に名前と日付を書く
Aさんの健康状態

回数	血圧	血糖	LDL
7	7	7	7
6	6	6	6
5	5	5	5
4	4	4	4
3	3	3	3
2	2	2	2
1	1	1	1

不健康ポイントが戻る場合も書き込む

Aさんが受け入れなかったカードは、メモ欄に記入するのみ

それぞれの不健康ポイント分進み、横にカード番号をメモ

4枚目 (12).....

2枚目 (9).....

3枚目 (20).....

1枚目 (5).....

メモ欄: [メモ] 20

(4) キラー：不健康にする

キラーは、自分が担当している人間がカードを受け入れたら、キラーシートにペンでそれぞれの不健康ポイント分を書き加え、その横にカード番号を書き込みます（番号はカードタイトルの横にあります）。読み終わったカードは、裏返しにしてとっておきます。人間側が全員断る場合、昇進ポイントなどは知らせずに、裏にして横に置いておきます。

人間役の人の名前を記入

何回目の検診かを記入する(1-3)

検診シート 回目

Aさんの、現在の状態です。

血圧： 120 mmH

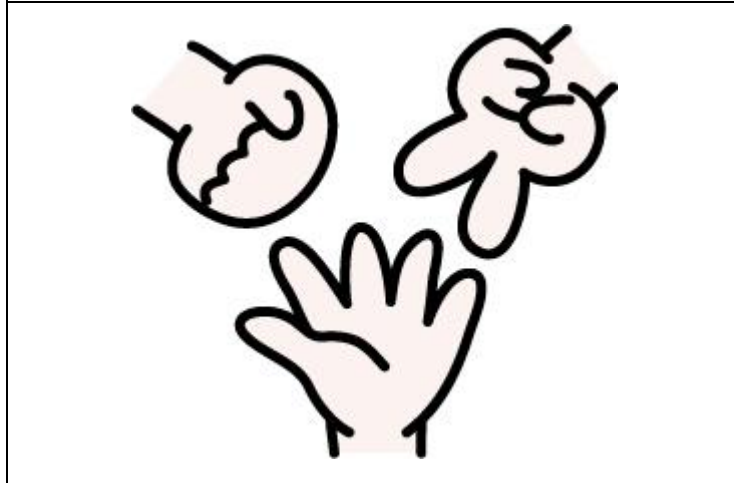
血糖値： 140 mg/dl

LDL値： 80 mg/dl

キラーシートでの現在の不健康ポイントの数をすべて記入（数値は初期値）

(5) 人間：検診を受けよう

人間役の人は、自分の不健康ポイントは普段見ることはできませんが、カードを10枚読み終わった後、「健康診断」としてキラー一人ずつから現在の血圧・血糖値・コレステロール値の不健康ポイントを教えてもらうことができます。キラーは、10枚のカードを読み上げた後、「検診カード」に担当している人間の現在の不健康ポイントのみを書いて人間に渡します。その際、誰がどの人間を担当しているかばれないように、注意しましょう。人間はほかの人の健康状態も見ながら、今後の判断をしていきましょう。



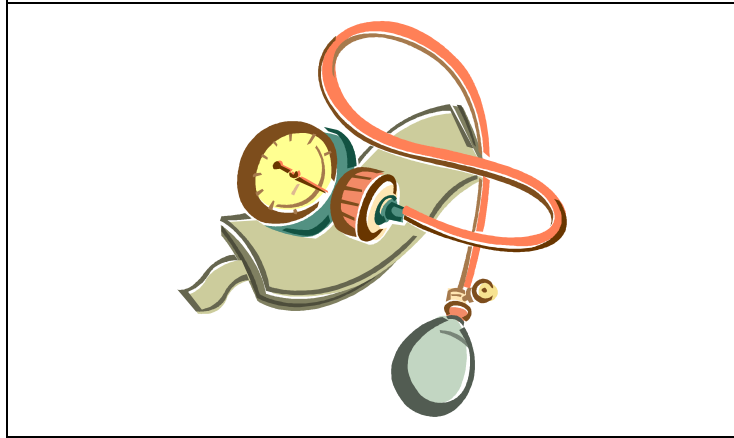
(6) キラー：不健康宣言

不健康ポイントが、ある一定の値を超えると、人間は突発的に病気に倒れます。あるカードを受け入れた後に閾値を超えたら、キラーは「〇〇さんが、たった今××（病名）に倒れた」と宣言しましょう。病気に倒れたら、人間は自分を担当していたキラーとじゃんけんをしてください。人間が勝ったら、奇跡的に回復できます。ただ、キラーが勝ったら人間は負け、そこでゲームオーバーです。あいこの場合は、後遺症が残ります。



(7) 人間：ゴール

キラーに殺されることなく、誰か一人でも人間がゴールしたらそこでゲームは終了です。閾値を超えても奇跡的に回復した人の点数はそれ以上あがりません。



(8) 振り返り

人間は、キラーシートを受け取り、どのカードでどの不健康ポイントがあがったのかをカードの解説を見ながら、一緒に確認しましょう。人間側のプレイヤーがどのような病気の誘惑に弱いかがわかります。また実際の自分の年齢では、血圧、コレステロール、血糖値は平均どのくらいなのかを確かめたうえで、現在の自分の血圧などを測ってみましょう。また、こんどはキラーと人間役を交代してやってみましょう。